

沼津西ロータリークラブ



2025～2026 年度・クラブテーマ

「手を取り合い行動しよう」

会 長 杉山 真一 / 幹 事 富岡 由樹

第 1547 回 第 35 巻 06 号 2025 年 8 月 21 日

■■ 本日のプログラム ■■

クラブフォーラム①クラブ管理運営委員会 理事会③

■ 8 月のプログラム ■

1548 回 12:30	クラブフォーラム② 会員増強維持・拡大委員会
08 月 28 日(木)	アクアガーデン迎賓館

■ 9 月のプログラム ■

1549 回 12:30	ガバナー公式訪問 稲葉雅之 ガバナー
09 月 04 日(木)	アクアガーデン迎賓館
1550 回 12:30	米山奨学生卓話 代 煜超(ダイ ユウチョウ) 様
09 月 11 日(木)	理事会④ 米山梅吉記念館
1551 回 12:30	イニシエーションスピーチ 山本啓子君
09 月 18 日(木)	アクアガーデン迎賓館
09 月 25 日(木)	祝日週休会

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 山本宜司 / 編集者 瀬川 ゆう子

出席報告 会員数 21 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1547 回	21 名	17 名	80.95%

会長挨拶

● 会長 杉山真一 ●

本日は、山本啓子さんの入会式がこの後あります。
当クラブとしては、2023 年 3 月 2 日に入会した富岡由樹君以来の入会式で大変喜ばしい日となっております。

ここで、ロータリーの根本「奉仕の理念」についてお話しさせていただきたいと思います。

ロータリークラブの存在理由とでも言える「奉仕の理念」The Ideal of Service について触れてみたいと思います。

日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏は“*This Rotarian Age*”「ロータリーの理想と友愛」に当たって“*The Ideal of Service*”を「サーヴィス理想」と訳し、後に「奉仕の理想」となりました。“*Service*”を「奉仕」と訳すこと自体、色々と論議が交わされているところですが、この際、奉仕はそのままに置くとしても、“*Ideal*”はその語源から考えても「理念」と訳すほうが適切であり、“*The Ideal of Service*”は「奉仕の理念」と訳すほうが理解し易いと思われます。

みなさんご存じの通り「奉仕の理念」は二つあります

①「超我の奉仕」*Service Above Self*.

つぎに、②「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」*One Profits Most Who Serves Best*. 歴史的にはまず「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の理念が提唱され、後に「超我の奉仕」の理念が打ち立てられました。この事情はロータリークラブが、職業奉仕団体から、社会的 人道的な奉仕団体へと展開していった歩みと一致しています。そして ロータリーの行う人道的奉仕は、今や国際的の舞台へと展開しています。

では、一つ目の理念「超我の奉仕」とは一体何でしょうか。ロータリアンであるみなさんはすでに或る程度の理解をお持ちでしょうが、私なりにちょっとした注釈を加えてみたいと思います。「奉仕」という言葉自体、英語でも日本語でもすでに「見返りを求めない利他的行為」という意味を含んでいます。しかし殊更（ことさら）、「超我の、自己を超えた」*Above Self* という形容詞が付加されているのはどうしてでしょうか。

どうやらここに、ロータリアンが行う「奉仕」の純粋さを担保する意味が含まれているのだらうと思われます。以上のように、第一の理念「超我の奉仕」の意味を、

解釈してみましたが、ロータリアンの「奉仕」が持つこのような動機の純粋性があるこそ、第二の理念である

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という理念が、営利事業の成功を目標とした単なる職業奉仕や職業倫理を超える、人道的な「奉仕」の意味を得るに至ると思われます。8月号のガバナー月信に基づきまして、本日の会長挨拶とさせていただきますと思います。

●欠席者(4名)

久松 但、下原満知子、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

植松 正 (8/2 地区財団セミナー)

●スマイル報告

1. 名古良輔：誕生日のお祝いありがとうございました。
2. 重光 純、3. 下田朗弘：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 下田朗弘：家族の誕生日のお祝いありがとうございました。
5. 杉山真一、6. 本村文一、7. 植松 正、8. 重光 純、9. 颯川ゆう子、10. 山田和典、11. 下田朗弘：山本さんご入会おめでとうございます。今後とも、宜しくお願いします。
12. 本村文一、13. 小野洋子、14. 下田朗弘：所要により、早退します。
15. 羽切勝利：次回欠席します。宜しくお願いします。

●新会員



- ・氏名・・・山本啓子 君
(やまもと けいこ)
- ・職業分類・保険業
- ・事業所・明治安田生命保険相互会社



入会式 会長よりバッジ授与



恒例の会員一人ひとりと握手

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更

- ① 沼津 RC 8/29(金) 休会 MU:無
- ② 沼津柿田川 RC 8/27(水) 4週目の為例会無 MU:無
- ③ 富士宮 RC 8/28(木) 休会 MU:無

2. 報告・連絡事項

- ① 本日は例会後、理事会がありますので理事の方は出席をお願いいたします。
- ② 9/11(木)は、米山梅吉記念館にて移動例会です。出欠席をご記入ください。

理事会報告

1. 報告事項

- ① 静岡第2グループ2024～2025年度会長幹事懇親会出席 会費の件について鈴木和憲君、久松但君
※7/24(木)の臨時理事会にて承認済みですが詳細内容が届きましたので報告になります。
- ② 9/4(木) 稲葉雅之ガバナー公式訪問の件
- ③ 10/22(水) 沼津4ロータリークラブ合同例会案内の件 沼津柿田川ロータリークラブより

2 協議事項

- ① 9月度例会プログラムの件
クラブ管理運営委員 山田和典君 →承認
9/11(木)米山奨学生卓話 人数について要確認
- ② 9月・10月座席表の件 SAA 土屋昌之君
→承認 だいたいの職業分類別にて
- ② 2025年度沼津西ロータリークラブ杯
U-8サッカー大会 予算書について 植松正君
→要確認 概算予算にて 35周年記念事業と合わせて見積り出してから要検討

クラブフォーラム ①



本日は、クラブ管理運営委員会より今年度の会員交流事業について、皆様のご意見をいただきたいと思います。

これからの会員交流事業は、10月22日に沼津4クラブ合同例会、12月18日にクリスマス家族例会、1月8日に新年例会、2月26日に2クラブ合同例会、6月18日にさよなら例会となっております。

続いて、今年度の例会運営についての状況を申し上げます。まず前年度からの大きな変化として運営予算の減額がございます。クラブ管理運営委員会全体の予算が今年度は50万円となっており、20万円の減額となっております。背景としては、会員数の減少による会費収入減少の影響があります。この減額は直接、親睦、会員交流事業の内容等に影響してまいります。又、例会場であるここ「アクアガーデン迎賓館」からの要望による影響として、食事のキャンセルが10日前迄という期限が設けられました。これは前年度からあったものですが、当日や10日以内のキャンセルについては料理も出席人数以上に配膳されてしまうので、会員の皆様には10日以内のキャンセルについては控えていただきますようご協力のほどお願いいたします。その他、夜間例会については第4木曜が予約不可となったためそれを考慮してプログラムに反映したいと思います。

ここからは、皆様の意見をいただきたいと思います。各テーブルの協議の結果を列挙します。

まず、「クリスマス家族例会の余興」として、音楽ミニライブ、物品チャリティーオークション、ジャズ演奏会、会員による余興など。

「新年例会の会場」として、古安(すき焼き)、LUMIO(イタリアン)、中伊豆ワイナリーなど。

「バス旅行」については、開催してはどうかという意見が多く、他、時期を4月開催という意見、屋形船など。その他で、ゴルフコンペの開催という意見もございました。

貴重なご意見をいただいたので、今期の親睦事業の運営の参考とさせていただきます。



2620 地区公共イメージ委員会情報

2620 地区公共イメージ委員会では、今年度 My ROTARY 登録マニュアルの作成を行っています。具体的内容として My ROTARY 登録していない人向けのマニュアルをホームページとして公開するモデルケースごとの解説と実際の画面を掲載し、わかりやすく、活用しやすいものを目指しています。作成完了は2025年9月 中間確認2026年1月、最終確認を2026年4月を予定しているそうです。

我々 沼津西ロータリークラブにおいても My ROTARY にまだ登録されていない会員もいるようですので是非、活用してみたいかがでしょうか。